

いつ 2011. 12. 11 (日) 無風快晴・2700付近強風  
どこ 富士山・宝永山(2698m)  
コース 水ヶ塚駐車場～宝永第一火口～宝永山～ニッ塚・上塚～太郎坊洞門  
だれ 後藤隆徳(64)、井上弘二郎(41)、小松眞明(52)、庄野 修(56)  
きぼ 登り 水ヶ塚約1450m～宝永山約2700m＝約1250m  
下り 宝永山約2700m～太郎坊洞門約1280m＝約1420m



1. 富士山・ Morgenルート 6:45

東京から参加させていただいた庄野です。初めての富士登山に天気も良く、一人盛り上がり5時過ぎには水ヶ塚公園に到着。その後後藤リーダーより電話があり私の車を御殿場口に回し、下山コースを御殿場口にする旨の連絡を受けました。ちょうど一台分スペースが空いており、そこで支度をして6時40分頃、後藤リーダーの車に合流、乗車して水ヶ塚公園を目指しました。

今回は日本一の山であったのと、天候に恵まれましたので、一眼レフカメラと三脚を持ち込みました。須山登山道は全般にうっすらと積雪があり、マイナス6度の中を軽快に進みます。私も今年は雪山を！！とばかりに、靴を新調し本日は慣らし運転も兼ねての登山です。お正月の甲斐駒イベントに参加させていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。

2. 出発 7:10



3. 2000m付近 8:50



(11月に出来たばかりの案内板)

2000m 付近を過ぎるころから、積雪は少し多くなりましたが、待望の樹林帯を抜けると強風のせいか、地熱のせいか、雪はいきなり少なくなりました。途中（2000m 手前）で陽が上り、暑くなったので皆さん着ているものを調整し、小休止いたしました。眼下には駿河湾、相模湾、天城山、そして伊豆大島が朝日に輝き、きらきら輝いて見えました。いままで街から眺める富士山しか知らなかった私は、その逆から観ると、こんなに大パノラマになるんだ！！と感激でありました。



#### 4. 2352m手前 9:40

宝永山への分岐点までは強風の中、けっこう喘ぎながら登りました。しかし景色は最高！森林限界を超えて、雰囲気あります。そして宝永山の第一火口のすごさに驚きました。

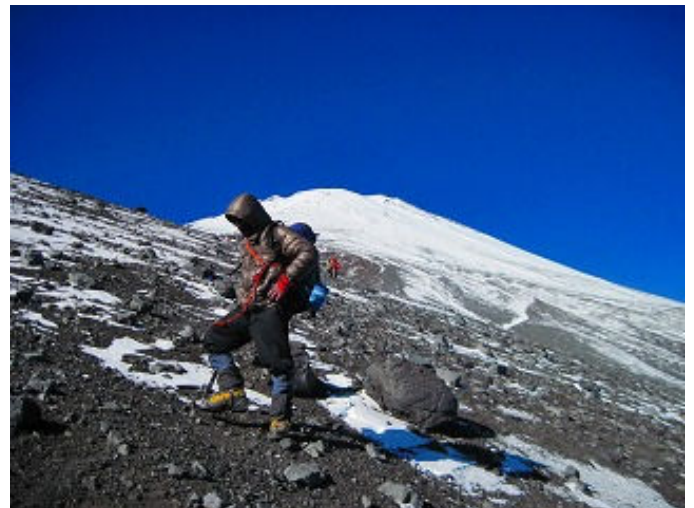


#### 5. 宝永山上り返し 10:45

今回、2352m地点から宝永山山頂までがハイライト部分でした。強風化一步一步足を前に出して登ってゆく、これが苦しいけど登山の一番のだいご味だと思います。雪は新雪でアイゼンも付けずに来ましたので、けっこう足を取られ、エネルギーを消費します。しかし顔を上げれば百万ドルの景色が迎えてくれ、苦しさも報われます。

#### 6. 宝永山下降 11:40

強風の宝永山山頂を過ぎ、道なきガレ場を下ります。沢登りでガレ場を下ることが多い私は、感激のあまり沢の仲間に、「今、日本一のガレ場を下っています！！」とメールをしてしまいました。眼下に見える景色がなんとも素晴らしかったデス！



7. 宝永山中腹 11:55

ガレ場の下山途中でお昼です。ここまで下ると風は収まりましたが、ちょっと油断したら滑ってこけました！（笑）



以下写真がランチ風景。

庄野



井上

8. 遅い昼食 12:25

なんとまあすごい場所でのランチです。私は両手ですくい取れるような絶景を肴に、お酒を少々いただいてランチとしました。雪の無い斜面をよーく見ていると、地表からゆらゆらと陽炎のような熱気がゆらいでいました。太陽光の熱と思われませんが、地熱要素もあるのかも知れません。



後藤



小松



最後にニツ塚の登り返しがありました。  
ここから観る景色も良かったです。午後を  
回ってもこの日の富士山はガスることもなく  
大変にきれいでした。後藤リーダーの逆光  
撮影・・・素晴らしいですねえ！山での写真  
のポイントを良く熟知されておりますう！

ニツ塚・下塚と  
箱根連山



3枚、ニツ塚・上塚頂上



10. 下山 13:55



天気は最高で、東京から飛んできたかいがありました。三島は海のイメージでしたが沼津の山、天城山、そして富士山と、山に恵まれた素晴らしいところだな・・・なんて後藤リーダーとお話しながら、今回の富士山登山は無事終了しました。  
皆さん、ありがとう御座いました。



下山後の富士山

以下が私の運営するHPです。こちらの12月11日富士登山に、私が撮影しました写真一式が載っておりますので、併せてご覧いただければ幸いです。

庄野 修（東京都杉並区在住）

<http://homepage2.nifty.com/shiba69/framepage2.htm>